

灯



名称独占、業務独占という言葉がある。あまり一般的ではないが、簡単に言えば資格名称に關して有資格者しか使えないのが名称独占、有資格者しかその仕事をしないのが業務独占ということである。

わが校では国家資格を取得することを大きな目標としている。専門学科があり、看護師や介護福祉士や調理師の資格取得を目指して多くの若者たちが頑張っている。

加えて来年度には県内初、パティシエ養成の製菓衛生師コースを新規準備中である。

この案内の通りわが国は急速に高齢化が進んでおり、大分県の高齢化率は全国トップクラスと聞く。ところが近年介護福祉士の資格をせっかく取得して就職したものの離職率が非常に高く、多くの施設で人手不足になっていると報道されている。

原因は待遇が仕事の内容から見て低すぎる、ということのようだ。人手が足りないのに正規の資格保持者が適切な待遇が受けられないのはどこに問題があるのか。それは介護福祉士という国家資格が名称独占にとどまっ

名称独占 業務独占



草野 義輔

ていることに起因している。看護師は最近随分と待遇も改善されているが、看護師は名称独占と同時に業務独占であり、看護の業務は看護師有資格者でなければできない点が強みだ。

一方、介護の現場では介護福祉士という国家資格を作りながら無資格者でも構わない仕組みになっている。これではせっかくの国家資格が生かせない状況になり、資格そのものの魅力が薄れ、貴重な人材が介護の世界から離れてしまうことになる。

厚生労働省は早急に介護福祉士を業務独占の資格とし介護現場の改善に手を打つべきだと思ふのだが、またその動きが見えてこない。手遅れならぬはよいが、と心配している。

(日田市昭和学園高校理事長)